

休日の中学校部活動の地域移行先行実施について

【現状及び課題】

- 地域の受け皿、指導者の確保が十分に行えていない。
- 学校部活動と地域スポーツ・文化芸術活動(地域クラブ活動)が併存する中、中総体主催大会への参加や学校部活動のみ参加者、地域クラブ活動のみ参加者などが混在することによる活動への影響などの課題がある。
- 地域移行の完全実施まで時間がかかる現状において、部員数が少ない部活動の活動の維持が課題である。
- 地域移行の完全実施まで時間がかかる現状において、自校に入りたい部活動がない生徒がやりたい部活動ができる体制をつくってほしいという要望がある。

【方針】

- 所属人数が少なく活動が十分にできない部活動については、地域移行の前段階として、合同部活動の形での実施を検討する。
- 地域移行に向けて、引き続き受け皿の確保及び指導者の確保について関係者との協議を行っていく。
- 学校部活動への影響がない種目について、地域移行の先行実施を行う。
- 文化部の地域の受け皿として、文化・芸術団体等の活動に中学生の参加を可とする団体について、受け入れの条件等について協議を行う。
- 地域移行の完全実施まで時間がかかる現状において、自校に入りたい部活動がない生徒がやりたい部活動ができる体制をつくってほしいという要望に対する検討を行う。

1 休日の合同練習会の実施について

(1) 目的

- ・休日の活動を合同で行うことで、所属人数が少なく練習等が十分できない状況の改善を図る。
- ・可能であれば部活動指導員等の配置により、生徒が専門的な指導を得られるようにし、その指導を生かしながら平日の活動に取り組めるようにする。
- ・顧問の指導を輪番制にするなど顧問の軽減を図る。
- ・実施校については、新入部員数が確定後、改めて協議する。

(2) 実施候補種目

- ① 野球
- ② バドミントン(男女)
- ③ 卓球(男女)

【実施について】

- ・令和6年9月～（新人チームから実施）土日の活動について合同で行う。
- ・新入生の所属が決定後、5月中に実施方法について、関係者で協議し、方向性を確定し9月から先行実施を行う。入部状況次第では、5月からの活動も可能とする。
- ・指導については、外部指導者が入れる場合はなるべく指導を依頼する。難しい場合は、顧問の先生が交代で指導を行う。
- ・具体的な活動日、活動場所については、当該校、指導者で協議をし、設定する。

【今後の検討事項】

- ① 当該校の協議
- ② 部活動指導員の市としての規定、配置について
- ③ 保護者の送迎の補助について
- ④ 協会の方々との協議

2 地域移行の先行実施について

(1) 目的

- ・先行実施を行い、地域移行実施における課題を把握する。
- ・休日のみならず平日の活動も支障がなければ実施を検討する。

(2) 種目の選定条件

- ・各校に常設の部活動がなく学校部活動と地域部活動の併存に支障がない種目。

(3) 種目

- ① 柔道
- ② 水泳

【実施について】

- ・実施時期については、受け入れ団体との協議結果により決定。
- ・今後の流れ
 - ① 協会等と協議（実施方法、「釜石市部活動の方針」に準ずる活動になるようにルールの確認）
 - ② 練習場所等について関係中学校との確認
 - ③ 中総体出場のために、県中体連事務局へ団体登録（地域スポーツ団体として）
 - ④ 参加希望の生徒は、4月から地域クラブ活動に参加する。

【今後の検討事項】

- ① 団体補助等について
- ② 中体連事務局との協議
- ③ 団体として、中体連への団体登録が難しい場合は、当面の間、特設部との併存の形をとる。

3 自校に部活動がなく他校の活動に参加することを認めることについて

(1) 目的

- ・地域移行の完全実施まで時間がかかる現状において、各学校の生徒数によって実施部活動数が異なる状況を踏まえ、やりたい部活動に入部したいという要望に応える。
- ・所属人数が少ない種目について、他校の生徒が参加することで、活動の活性化が図られる。

(2) 種目について

- ・小学生が参加しているスポーツ少年団にある種目
- ・市に1校しかない種目

(3) 令和6年度候補種目 * ()内は受け入れ予定先の学校名

- ① 剣道(釜石中)
- ② 陸上(釜石中)
- ③ バレーボール(男)(釜石中)
- ④ サッカー(釜石東中)
- ⑤ バスケットボール(釜石中、大平中、甲子中)

(4) 参加条件

- ・自校に入りたい部活動がないこと。
- ・保護者が申請書を提出すること。(送迎、保険加入等必要事項について)
- ・参加については、参加したい所属生徒の学校長名で参加する学校の所属長に指導を委任する旨の委任状を提出する。

(5) 課題

- ・中総体主催大会への参加について
- ・中総体以外の大会参加への主催者との協議

【実施について】

- ・令和6年4月から実施。
- ・保護者の送迎を基本とする。平日も、送迎が可能ならば、練習に参加することはできる。
- ・参加までの流れ
 - ① 希望する保護者は、教育委員会と教育相談を実施。中学校の部活動見学等を実施。
 - ② 当該校に実施が可能か確認。
 - ③ 教育委員会申請の書類を提出。学校間での委任状。
 - ④ 保護者と当該校で活動の参加について相談。

【検討事項】

- ・大会参加を希望する場合の特設部、合同チームについての協議。
- ・大会参加にはさまざまな制限もあることを、保護者に説明し、事前に理解をいただく。

4 その他

- ・地域の文化・芸術団体の情報を児童生徒に提供することで、子供たちのさまざまな選択の幅を広げていく。

5 今後の日程

- ・2月上旬に関係する協会との協議
- ・2月14日 校長会議での周知
- ・2月20日 教務主任会での周知
- ・保護者に対し周知文書を小・中学校を通し配布
ホームページによる周知
- ・各種様式等の整備
- ・4月 各校の部活動見学、体験入部の実施
- ・4月下旬～5月上旬 中学校の部活動の入部希望の決定
- ・合同練習会の持ち方の協議、方向性の決定
- ・保護者との教育相談は随時、実施